

論文以外のコンテンツ

雑誌名	dialogos
号	12
発行年	2012-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00004976/

dialogos

上野 直子 教授 退任記念号



東洋大学文学部紀要 第65集
英語コミュニケーション学科篇
第12号

Toyo University
125th
Anniversary

〈表紙〉

The Royal Eavesdropper

“Hearing of a meeting between Tristan and Iseult, King Mark hides in a tree above them.

The lovers see his reflection in the pool and gossip casually together.

This, for a time, convinces the king of their innocence.”

dialogs

第 12 号

上野 直子 教授 退任記念号

上野直子先生へ 心からの感謝をこめて

上野先生を送る言葉

振り返れば

上野直子教授の略歴と主な研究業績

高橋雄範

米山忠興

上野直子

東洋大学文学部紀要 第 65 集

英語コミュニケーション学科篇

目 次

上野直子教授退任記念	1
------------------	---

論文

Japanese English students' knowledge of and attitudes towards the English language	Peter Ilic	13
Motivation and communities of practice in foreign language writing contexts	David Kennedy	41
On the materiality of thixotropic slogans	Joff Peter Norman Bradley	71
On how to read a book <i>intensively</i>	Joff Peter Norman Bradley	101
パブリック・スピーキングの公共性を探る ～エコロジカル・アプローチでみるアメリカ 民主党大会基調演説のスピーチ分析～	竹野谷みゆき	119
英語学習において英語コミュニケーション学科 学生が用いるストラテジー ー自律性の確立を目指してー	時 田 朋 子	135
語法について	鈴 木 雅 光	153
Byron's <i>Alpine Journal</i> (1)	鈴 木 雅 光	195

書評

宇田川晴義(著) 『アイルランド高等教育の発展』	Brendan Scannell	225
-----------------------------	------------------------	-----

平成 23 年度英語コミュニケーション学科活動報告	227
平成 23 年度英語コミュニケーション学会報告	231
平成 23 年度英語コミュニケーション学科専任教員活動報告	239

《編集後記》

2011 年は、日本も、また世界も、未曾有の困難を経験した年であった。将来にわたって、哲学、歴史、政治、経済等、あらゆる分野の学問が、この年をどう捉えるべきかという問題に取り組んでいくことになる。研究・教育機関の使命はいや増して大きい。

1995 年、阪神・淡路大震災で被災された方々は、「負けたらあかん!」の関西魂で立ち上がり、そして見事に蘇生を成し遂げられた。いま、東北の方々は、「負けでたまっか!」を合言葉に困難に挑んでおられる。東北出身の私は、この言葉に触れると勇気が漲ってくる。方言には、地域特有の歴史が紡ぎ出す魂がこめられている。

2012 年は、勝利の年、希望の年であらねばならない。希望と勝利は負けじ魂から生まれるのであり、それは東洋大魂でもある。昨年の箱根駅伝において、本学は、大会史上最小僅差となる 21 秒差で優勝を逃したが、今年は、その悔しさを発条とし、往路 1 位、復路も新記録、通算 10 時間 51 分 36 秒の大会新記録で完全制覇を果たした。本学創立 125 周年の本年は勝利で開幕した。また、負けじ魂は本学科の魂でもある。2011 年は、大震災の影響等もあり、多難な年であったが、団結の力で乗り越えることができた。すべての学生教職員の皆様に心から感謝を申し上げたい。

2011 年度 4 月より、新任として Joff Bradley 先生が着任されました。言語教育に精通し哲学者でもあられる先生をお迎えできたことによって、本学科の教育に一層の奥行きと広がりが生まれました。

最後になりましたが、設立時から本学科を支え、学生をこよなく愛し、人生の先達として私たち教員を導いてくださった上野直子先生が、この 3 月で定年を迎えられることとなりました。先生のご功績に満腔の感謝と敬意を捧げさせていただきます。(T.T.)

dialogos

第 12 号

発行日	平成 24 (2012) 年 2 月 28 日
発行所	東洋大学文学部英語コミュニケーション学科
住 所	〒112-8606 文京区白山 5-28-20
電 話	03-3945-8425
発行人	高橋雄範

東洋大学文学部紀要 第 65 集
英語コミュニケーション学科篇

dialogs

Proceedings of the Department of English Communication
Number 12 February, 2012

**Commemorative Edition in Honor of the Retirement of
Professor Naoko Ueno**

Contents

Commemoration of Professor Naoko Ueno's Retirement

.....	Takenori Takahashi	(1)
.....	Tadaoki Yoneyama	(2)

Articles

Japanese English students' knowledge of and attitudes towards the English language	Peter Ilic	(13)
Motivation and communities of practice in foreign language writing contexts.....	David Kennedy	(41)
On the materiality of thixotropic slogans	Joff Peter Norman Bradley	(71)
On how to read a book <i>intensively</i>	Joff Peter Norman Bradley	(101)
What is Publicness in Public Speaking?: Ecological Approach to Speech Analysis of a U.S.National Democratic Convention Keynote Address	Miyuki Takenoya	(119)
DEC students' English Learning Strategies	Tomoko Tokita	(135)
Usage	Masamitsu Suzuki	(153)
Byron's <i>Alpine Journal</i> (1)	Masamitsu Suzuki	(195)

Book Reviews

Haruyoshi Udagawa, <i>History and Development of Higher Education in Ireland</i>	Brendan Scannell	(225)
--	------------------	-------

Reports on Academic and Educational Activities in the Year of 2011	(227)
---	-------